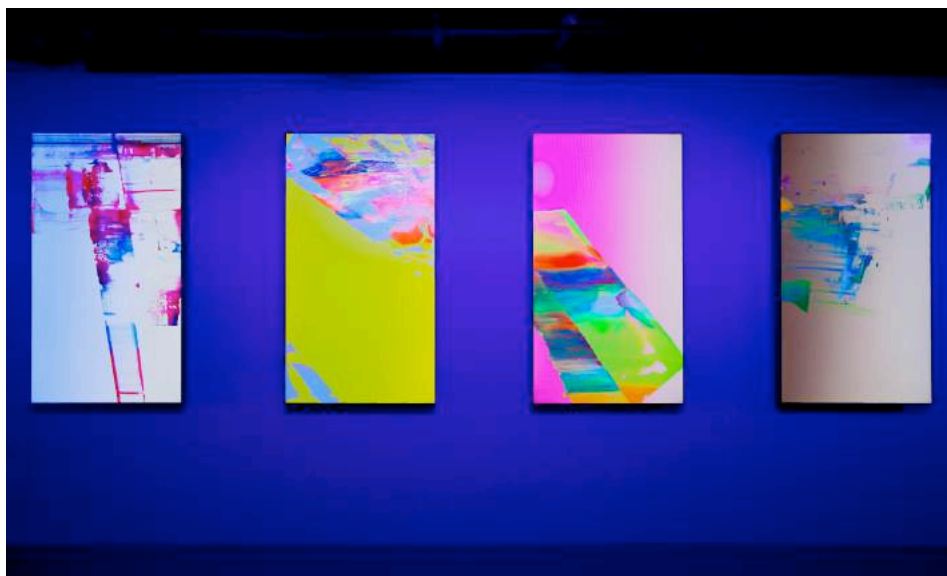


ディスプレイを支持体に、現代の絵画表現を追求するアーティストによる個展

Spectrum File 19 Houxo Que

会期：2018年5月7日（月） - 5月20日（日）

会場：MINA-TO（スパイラル1F）



スパイラルは、2018年5月7日（月）—5月20日（日）にMINA-TO（スパイラル1F）にて、多様なゲストキュレーターが推薦者となり、彼らを選ぶアーティストを紹介する展覧会シリーズ

「Spectrum File 19 Houxo Que」を開催します。

第19回目は、東京都現代美術館学芸員であり、スパイラルの若手クリエイターの発掘、育成、支援を目的としたアートフェスティバル「SICF（スパイラル・インディペンデント・クリエイターズ・フェスティバル）」にて2年連続で審査員を務める、数前知子を推薦者に迎え、アーティストのHouxo Queを紹介します。グラフィティに出自を持ち、蛍光塗料を用いたペインティング作品とブラックライトを使用したインスタレーションで知られるHouxo Que。ライブペインティングやショーウィンドウでのアートワーク、ファッションブランドとのコラボレーションワークなどを数多く手がけ、コンテンポラリーアートとは、異なる領域で活動を広げながらも、作品の支持体にディスプレイを使用するなど独自の手法で、現代における絵画表現の可能性を追求しています。

本展では、発光するディスプレイの上に、ブラックライトに反応する蛍光塗料を直接ペイントする「16,777,216views」シリーズを中心に、近年の作品を紹介します。

この機会に、ぜひ掲載のご検討をお願いいたします。

■「スペクトラムファイル」について

「スペクトラム」とは、英語で“連続体”や“領域”、プリズムを介して生じる色彩の配列を意味します。現在、既存の表現の垣根を越え、国籍も世代も問わず、領域横断的に創作をする新しいクリエイターが各地で活動しています。2015年から始まった展覧会シリーズ「スペクトラムファイル」では、多様なゲストキュレーターを招き、社会に気づきをもたらす表現の可能性について対話を深めながら、スパイラルの活動をさらに拡張させるためのパートナーとしてのアーティストを選出し、作品を発表しています。

■掲載に関するお問い合わせは、下記までご連絡ください。

スパイラル/株式会社ワコールアートセンター 広報部 浅野仁美

〒107-0062 東京都港区南青山 5-6-23 TEL 03-3498-5605 FAX 03-3498-7840

E-mail press@spiral.co.jp <http://www.spiral.co.jp>

spiral

推薦者の言葉

スパイラルの青山通りを望む特殊な空間を用いたプロジェクト「スペクトラムファイル」に、ストリートから出発し、その造形用語をコンテンポラリーアートの文脈に接続しつつ活動領域を広げる作家、Houxo Que の作品を推薦したい。発光する液晶ディスプレイを支持体として、ブラックライトに反応する蛍光塗料でストロークをかけるスタイルは、グラフィティという彼の出自を示すと同時に、絵画とはレディメイドの支持体の表面に鏡面を出現させるのだとした G.リヒター以降の絵画の問題系を鮮やかに引き受ける。また、輝度の異なる単位の集合体としての液晶ディスプレイは、現代社会に蔓延するイメージがいかにして組成されているか、そのシステムを暗示する。Houxo Que の手によって複数の文脈を繋ぎつつ生み出された異物は、青山の路上にどんな反応を引き起こすのだろうか。——藪前知子

プロフィール



アーティスト ホウコオ キュウ Houxo Que

10代でグラフィティと出会い、ストリートで壁画中心の制作活動始める。以後現在まで蛍光塗料を用いたペインティング作品とブラックライトを使用したインスタレーションで知られる。作品の制作過程をショーとして見せるライブペイントも数多く実施。2012年頃よりディスプレイに直接ペイントをする制作をはじめ、2014年 BCTION、2015年 Gallery OUT of PLACE にて「16,777,216views」シリーズを発表し現代アートのシーンにおいて注目を集めている。



推薦者 藪前知子 Tomoko Yabumae

東京都生まれ。東京都現代美術館学芸員。主な担当企画に「大竹伸朗 全景 1955-2006」(2006)、「MOTコレクション 特集展示 岡崎乾二郎」(2009)、「山口小夜子 未来を着る人」(2015)、「おとなもこどもも考える ここはだれの場所?」(2015)、「MOTサテライト2017春 往来往来」(2016) (以上、東京都現代美術館)。札幌国際芸術祭2017では企画チームに参加。

開催概要

Spectrum File 19 Houxo Que

会期：2018年5月7日(月) - 5月20日(日) 11:00 - 20:00 会期中無休

会場：MINA-TO (スパイラル 1F) 東京都港区南青山 5-6-23

主催：株式会社ワコールアートセンター

企画制作：スパイラル

URL：<http://www.spiral.co.jp/sf/19/>

※Spectrum File の過去の展覧会の詳細は下記にてご覧いただけます。

Spectrum File アーカイブ 1-10：<http://www.spiral.co.jp/sf/archives01/>

Spectrum File アーカイブ 11-18：<http://www.spiral.co.jp/sf/archives02/>